

NEWS RELEASE

報道関係各位

2020年1月24日

AlliedWare Plus(AW+)バージョンアップでスイッチルーター製品の機能拡張

アライドテレスिस株式会社(本社 東京都品川区、代表取締役社長 大嶋章禎)は、スイッチルーター製品のファームウェア「AlliedWare Plus(AW+)」をバージョンアップし、新ファームウェア「AW+ Ver.5.4.9-2.3」の当社ホームページからのダウンロードサービスを1月24日より開始しました。

<ファームウェア「AW+ Ver.5.4.9-2.3」で拡張した主な機能>

(1)最大スタック台数の拡張(スイッチ機能)

スイッチのスタック数を4台から最大8台まで拡張可能になりました。スイッチをスタック接続することで複数のスイッチを1台のように扱うことができ、個々のスイッチを個別に管理する場合に比べて、設定や管理がしやすくなります。

〈対象機種〉CentreCOM x930/x530/x530L シリーズ

(2) Web GUI 機能強化

ローカル RADIUS 設定のパラメーターが追加となり、VLAN 情報やローカル CA の設定や CSV でのインポート・エクスポートができるようになりました。また、SSH 設定、セカンダリーIP アドレス設定、DNS サーバー設定などの Web GUI で未対応となっていた各種表示設定が利用可能となりました。

ほかにも、UTM 機能のダッシュボード上に検知対象の IP アドレスなどの詳細情報の表示が可能になりました(ルーターのみ)。

<バージョンアップ対象製品>販売中

AT-SBx81CFC960 (SwitchBlade x8100 シリーズ)、SwitchBlade x908 GEN2、CentreCOM x950/x930/x550/x530/x530L/x510/x510DP/x310/x230/x230L/x220 シリーズ、AT-IX5-28GPX、CentreCOM Secure HUB SH310/SH230/XS900MX/GS980MX/GS980M/FS980M シリーズ、CentreCOM IE340/IE340L/IE200/IE210L シリーズ、AMF Cloud、AT-AR4050S、AT-AR3050S、AT-AR2050V、AT-AR2010V、AT-AR1050V

<<製品に関するお問い合わせ>>

E-Mail: info@allied-telesis.co.jp

<https://www.allied-telesis.co.jp>

アライドテレスिस株式会社

<<ニュースリリースに対するお問い合わせ>>

マーケティングコミュニケーション部

Tel: 03-5437-6042 E-Mail: pr_mktg@allied-telesis.co.jp

東京都品川区西五反田 7-21-11 第2 TOC ビル